



# 産直ニュース（農・畜・水産）1 週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合がありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

## 今週のカatalog青果情報（欠品・遅配等）

番号	消費材名	生産者	内容
85	ミニチンゲン菜 120g	リバーファーム	火曜・水曜欠品 (生育遅れ)

## 今週のよやく・青果配達について

「よやく・るふじ⑦」「いちご（登録A・予約①）」

※よやく・るみかんは企画がなくお休みです

■じゃがいもは秋収穫の新物に切り替わります。「よやく・るじゃがいも」は品種が「ニシユタカ」から「デジマ」に切り替わります。

■例年 1 月のカatalogで「晩白柚（肥後あゆみの会）」の企画がありましたが、老木となり生産量が落ち込んでいました。1 本の木に 10～20 個ほどしかならず、新たな木を植えても実がつくまで 10 年近くかかることもあり、企画を終了することとなりました。

## ■よやく・る野菜セットの請求について

よやく・る野菜セットはお届けした翌週に請求金額が納品書へ記載されますが、年末のイレギュラー配達により、通常よりも遅いタイミングでの記載となる週があります。ジャンプ価格についても通常と違う案内となる場合がありますが、1 月度の請求として正しくなる様にしております。ご了承下さい。ご不明な点がありましたら当該事業所または配達担当へお尋ね下さい。

## ■「よやく・るスイートスプリング」は生産量が減少するために量目の変更となる予定です

晩柑シーズンⅠの受注後にスイートスプリングの生産者である佐伊津有機農法研究会と肥後あゆみの会が共に生産量が減少することが分かりました。柑橘類は 1 年おきに豊作（表年）と不作（裏年）を繰り返す特性もありますが、長年栽培している生産者でも、スイートスプリングは他の柑橘とは仕組みが特殊で生産量が不安定で作りづらい品種のようです。

昨年の佐伊津有機農法研究会は例年の 70～80%減となりました。4 名中 2 名だけが生産量が戻る状況です。肥後あゆみの会も裏年で全体的に少ないうえに、小玉なものが多く出荷量が減少します。今年もたくさんの受注をいただきましたが、欠品者を出さないために量目を変更してのお届けとなる予定です。詳細は改めてお知らせします。尚、早生不知火と伊予柑は生産量が増えますので、注文忘れや追加の際は当該事業所や配送担当者にお知らせください。



肥後あゆみの会柑橘部の皆さん



## ■山本農園グループカンパ報告と冷凍梅の企画

多くの組合員からご協力をいただき、関西 6 生協全体で 8,980 口のカンパ金が集まりました。代表の山本康雄さんは父親の代から 40 年以上の関わりで、「生協あつての自分。予測不能の天候で不安もあるが、来年は生活クラブへの出荷を優先していい梅を届けます！」と来シーズンに向けて作業をしています。

今週配布カatalog 138 番で冷凍梅が注文できます。（5 月まで 4 回ほど企画予定）冷凍されることで果肉の細胞が壊れて、火が通り味が浸み込みやすいために、ジャムなどの加熱調理にもオススメです。

## 生産者へ声を届けよう！

「じゃがいも・にんじん・玉ねぎ」の生産者コメントは二次元コードよりお願いします。  
※傷みやクレームに関する内容は、配達担当者または担当事業所へご連絡下さい。

